



## EU のウクライナ支援

欧州連合（EU）および EU 加盟 27 カ国は、ウクライナに対するかつてない支援において、今もなお断固として結束している。

- ウクライナに対する違法な侵略戦争を開始することで、プーチンはウクライナの破壊と欧州の不安定化を図るだけでなく、国際法や特に国連憲章にあからさまに違反している。このことは、日本や欧州にとって極めて重要な国際安全保障上の利益に深刻な影響を与えるなど、全世界の平和と安定を脅かしている。
- ロシアによる違法な戦争の開始以降、われわれは、日本などのパートナーと足並みを揃えて、ロシアおよびその軍隊や経済に対して大規模な**制裁**を科すとともに、同国を国際的に孤立させることに取り組んできた。
  - EU はまた、**エネルギー供給を多様化し、ロシア産化石燃料への依存を段階的に撤廃する**ため、電撃的な速さでエネルギー安全保障に関する措置を講じた。ロシアからの石炭や海上輸送される原油の輸入を禁止し、ロシア産ガスの購入も大幅に減少させた。同時に、再生可能エネルギーやエネルギー効率に投資してエネルギー転換を加速することで、EU は自らの強靭性を高めてきた。さらに EU は、ロシアの侵略戦争に鑑み、ウクライナのエネルギー部門を支援する上で、日本やその他の主要 7 カ国（G7）各国に他の有志国を加えた「G7+（プラス）」枠組みのパートナーと緊密に連携している。
  - ウクライナ自体を支援する**ため、戦争開始以降、EU および EU 加盟国は総額 **13.2 兆円**<sup>1</sup> を超える財政・軍事・人道・難民支援を提供し、また定期的に増額してきた。これには、ウクライナの安定的な国家運営のための財源を確保する目的で月次で支払われた、前例のない **2.9 兆円** の財政支援も含まれる。

### EU および EU 加盟国による集団的なウクライナ支援の例

- 6.9 兆円**を超える**財政・予算支援**および**人道・緊急支援**。こうした支援は、戦場でのウクライナの成功を確実にする軍事支援と同様に重要であり、同国が賃金や年金の支払いを継続し、病院や学校、移住者用住宅など必要不可欠な公共サービスを維持することを可能にするとともに、マクロ経済の安定化や破壊された重要インフラの復旧に役立っている。その内容は以下の通り。
  - ✓ 1.3 兆円のウクライナへの**財政支援**（2023 年、支払い済み）
  - ✓ 4兆円の緊急**マクロ財政支援**および2.9兆円の**予算支援**（2023年）
  - ✓ 総額 1.9 兆円に上る供与、融資および保証金の形での **EU 加盟各国による直接的な財政支援**

<sup>1</sup> 2024 年 1 月平均の欧州中央銀行（ECB）参考為替レートでユーロを円に換算

- ✓ 4,146 億円 の EU 予算による保証が付いた**欧州投資銀行（EIB）** および **欧州復興開発銀行（EBRD）** からの融資
  - ✓ 1,256 億円相当の**人道援助**、緊急支援および**危機対応**。これには 5,500 台以上の**発電機**や**学校再建資金** 159 億円が含まれる
  - ✓ 1,914 億円の**ウクライナの強靱化・改革支援** に関する二者間協力
  - ✓ 98,000 トン超の**物的支援**。これは金額では 1,269 億円に相当し、35 カ国が参加し、EU が調整する「**EU 市民保護メカニズム**」を通じた提供
  - ✓ 3,000 人以上のウクライナ人患者の**医療搬送**。EU が調整し、欧州各地の病院で専門医療を提供
  - ✓ 1,595 億円のウクライナの**迅速な復興**に向けた追加支援。2023 年 2 月の EU・ウクライナ首脳協議における公約の一部
  - ✓ 646 億円の EU、EU 加盟国およびその他パートナーによる「**ウクライナ・エネルギー支援基金**」への出資。エネルギー共同体が設置した同基金は、ロシアの攻撃で損傷したウクライナの重要エネルギーインフラ修復のための財政支援を提供し、同国のエネルギー部門の機能の維持を確保している。
- **4.5 兆円**を超える**軍事支援**。同支援は今なお増額が続き、弾薬から防空システム、戦車「レオパルト」、戦闘機まで幅広い支援を提供。これには EU 加盟国による二国間での直接的な物資提供に加え、前例のない「**欧州平和ファシリティー**」からの 9,727 億円の拠出を含む。
    - ✓ ウクライナへの**弾薬**の提供について EU は、2024 年初頭までに最大で 100 万発の火器弾薬の共同調達・供与に 3,123 億円、また EU 防衛産業における弾薬の生産能力の緊急的な拡大に追加で 796 億円を拠出
    - ✓ EU は現在、ウクライナ軍への**最大の軍事訓練提供者**であり、これまでに 39,000 人以上の同軍関係者が EU「軍事支援ミッション」の下で訓練を受けた。さらに、ロシア軍による一時占領後に解放されたウクライナ領土の**地雷除去**を支援するために、175 億円 を追加拠出
  - 2022 年 2 月以降に EU 加盟国に逃れてきた**ウクライナ難民**の支援に EU 予算から最大で 2.7 兆円を拠出
    - ✓ EU 域内で一時庇護登録を求める難民は 4 百万人近くに上り、その多くは**女性や子ども、高齢者**である。同登録を受けた者は、雇用や住居、医療、子どもの学校について EU 市民と同様の権利を有する。現在、ウクライナの**子どもの約 20%が EU 域内に避難**している。
  - **1,595 億円**以上の「**EU 連帯レーン**」への拠出。**ウクライナ産の食料**を世界に輸送し、ロシアの戦争により生じた食糧安全保障上の危機の解消を目的とする同制度は、これまでにウクライナが 6,700 万トン以上の農産物を輸出する一助となり、同国経済にとって大いに必要な収益を **6.7 兆円**以上生み出してきた。また、4,000 万トン以上の物品をウクライナ国内に届けることも可能にした。

- ウクライナからの輸出品については、一時的に **EU の輸入関税を停止**。最新のデータによれば、同国からの輸出は戦争開始前の水準を超えており、ウクライナの戦時経済に多大な恩恵をもたらしている。

**目下の戦争は、欧州市民に相応の経済的・人道的負担を強いているにもかかわらず、EU のウクライナに対する連帯は揺るぎない。独立主権国家としての生存をかけた戦いにおけるウクライナの勝利を確実にするために共に取り組む中、われわれは、日本のウクライナに対する揺るぎない多大な支援と EU に対する支持に感謝している。**

**ウクライナ支援は、何よりもまず同国が侵攻に打ち勝つように支援することであるが、和平に向けた過程やウクライナ復興支援のあり方にも関わる。プーチンの野蛮で違法な侵略戦争に共に立ち向かうことは、引き続きウクライナのニーズに応えロシアの責任を追及していく中で、今後さらに一層重要である。**